

令和8年度 一日体験入学実施要項(詳細版)

- 1 目的 「工業教育に対する理解を深め、適切な進路指導の推進と地域社会との連携を図る」
・工業高校入学志望者の進路意識の啓発と共に中学校との連携の緊密化を図る。
・工業高校に対する保護者の理解を深める。
- 2 対象者 十勝管内の中学生(3年生)・保護者及び中学校教員
- 3 期日・場所 令和8年8月22日（土曜日） 北海道帯広工業高等学校
- 4 日程・内容
(1) 日程

	8:30	8:50	9:00	9:30	9:40	11:30	11:40	12:00
《午前の部》	受付	準備移動	オリエンテーション	移動 引率教員・保護者・学校説明会後見学	生徒・・・選択テーマ別体験	アンケート調査		解散

《午後の部》	受付	準備移動	オリエンテーション	移動 引率教員・保護者・学校説明会後見学	生徒・・・選択テーマ別体験	アンケート調査		解散
	12:30	12:50	13:00	13:30	13:40	15:30	15:40	16:00

- (2) 内容
ア. オリエンテーション (校長挨拶・学校概要説明・行事、部活動映像紹介) 体育館
イ. 体験実習 (下記の実習テーマを選択) 各科実習室
ウ. 引率教員・保護者学校説明会 (校長挨拶・学校概要説明) 電子機械科設備計画実習室

5 実習テーマ・人数・内容 (人数は午前・午後それぞれの定員)

記号	実 習 テ ー マ	科	人数	実 習 内 容
A	材料を加工してみよう	電子機械科	10	機械を操作し、材料を所定の形状に仕上げる体験をする。
B	溶接をしてみよう	電子機械科	10	溶接のしくみを通して、溶接機、溶接器具の取扱い、溶接の方法などを体験する。
C	マイコン制御をしてみよう	電子機械科	10	制御ソフトを利用して、LEDやモータなどの制御を体験する。
D	立体的な図形の作成	電子機械科	10	パソコンのCADソフトを利用して、平面図や立体図の作成を体験する。
E	3Dで設計・デザインをしよう	建築科	10	3DCADソフトを利用して簡単な事務所設計・室内デザインを行う。平面作成と同時に3Dで立ち上がる立体図を体感する。
F	立体構成の制作	建築科	10	造形デザインの基礎である立体構成を、紙を使って加工・接合することによって、体験的に学ぶ。
G	「マイホーム」プランニング	建築科	10	「はじめての一人暮らし」を想定して、アパートの一部屋の間取りを考え、図面作成を体験する。
H	パズル (木製組木) 製作	建築科	12	古来から日本の伝統である木造軸組は釘等の金物を使用せずに組み立てられ、地震や台風に耐える強い構造物である。この軸組を基本に組木パズルを製作する。
I	コンクリートの強さを調べてみよう	環境土木科	20	コンクリート製品を作り、万能試験機でその強さを調べる。
J	測量機器の操作をしてみよう	環境土木科	10	測量機器を実際に操作し、高さや角度の測定方法などを体験する。
K	川を流れる水の量を測ってみよう	環境土木科	10	流れる水の量をどのようにしたら量ることができるかを体験する。
L	電気工事をやってみよう	電気科	20	簡単な電気配線の工事を行う。
M	LEDを使った電子工作	電気科	10	半田ゴテを使った電子工作を行う。
N	電気をコントロールしよう	電気科	10	信号制御の基礎を体験する。

体験入学参加についての留意事項

1. 服装について

- 当日は、実習体験時間確保のため、ジャージを着用して登校してください。(ハーフパンツは厳禁です。)
- もし、更衣室の使用が必要な場合は、受付で申し出てください。その場合は、男子は指定の更衣室・女子は体育館更衣室をご案内します。
- 必ず上靴を履いてください。スリッパ類での実習作業は危険を伴うため厳禁とします。

2. 持参するもの

- メモ用ノート・筆記具・上靴・外靴を入れる袋・所持品を入れるカバン類を持参ください。
- 貴重品はできるだけ持参しないでください。所持品には記名を忘れないでください。

3. 日程について

- 午前の部と午後の部に分けて体験入学を実施しますので、間違いのないようにそれぞれが該当する時間帯を確認の上参加してください。

4. 受付について

- 学校毎にまとめて、代表生徒または引率教員が受付をしてください。
- 受付が終了したら、すべての荷物を持って速やかにオリエンテーション会場（体育館）に移動してください。

5. 資料について

- 体験入学に関する資料は、当日受付で中学校ごとにまとめて人数配布しますので、確認の上受け取ってください。
- 資料には実習室・緊急時の避難経路等を明記してあります。

6. 会場について

- 体験入学で実習を行う会場は別紙のとおりです。当日は担当の先生がご案内します。
- 荷物は実習場所へ持って行きます。また、貴重品は必ず身につけてください。

7. 実習について

- 各テーマごとに、実習する会場が割り当ててあります。
- 実習にあたっては、指導教員の指示に従い、安全確保には十分留意してください。

8. 緊急避難について

- 緊急時の避難については、放送及び本校の教員の指示に従ってください。

9. その他

- 中止や延期などの際には帯広工業高等学校ホームページに掲載及び各中学校にご連絡いたします。